

広報あつぎ1362号(11月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q あなたの年代を選択してください。

10代	0人
20代	1人
30代	9人
40代	22人
50代	13人
60代	11人
70代以上	16人
	72人

広報あつぎ1362号(11月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

1面 便利さは何のため

- 新鮮だったから。
- デジタル化も良いが、デジタル技術で補えない部分の業務は、人が拾ってほしいと思った。
- デジタル化は便利な一方、リスクもあるので、十分な対策を施し、運用をお願いしたいです。
- デジタル化はこれから必要になってくるが、トラブルが心配なので、教えてくれる部署が必要だと思う。
- テーマのとおり、何のため？と日頃思っています。広報としてはどのように捉えて発信されたのかも知りたかったです。
- デジタル化は、当たり前のように受け入れていたが、今回の特集により、改めてその便利さと、活用方法を考える良い機会となった。
- 「何のために便利さを求めるのか」とあるが、便利とは何かをデジタル技術を提供する側も使用する側も一度立ち止まって考える時期だと思ったから。
- 私は使えるものから使っていますが、システムを更新するときは、更新前の画面や操作方法は極端に変えないでほしいです。以前、マイタウンクラブで戸惑いました。
- デジタルという言葉で騒ぎすぎな気がする。たしかにデジタルなのだが、昔の電気ので、テレビや洗濯機、冷蔵庫などが便利道具として浸透しているので、そのことを忘れていく気がする。
- 電子化で便利になるという説明は正しいと思うが、我々年寄りには、なぜそうなるのかという理由が分からないと心配で、使おうという気が起こらない。やはり、講習会を開いて、なぜの部分質問して理解できるようにしてもらわないと、若者だけのものになってしまうと思う。

2・3面 変化をたどる

- 厚木市の歴史も垣間見えて面白かった。
- ビデオテープやショルダーフォンが懐かしくて興味を持った。
- デジタル化の変化が年表にされていて、とても分かりやすく、興味深かった。
- 同じパソコンでも、時代によって形が変化していく様子が面白いと思いました。
- これまでの時代の変化はすごいと思った。生活の変化を知ることができて良かった。
- 変化についての年表が面白く、以前の生活と比べたり、思い出したりして楽しかった。
- これからの時代を生きるにはデジタル化が必須なので、高齢になっても道具を使いこなしたいと思った。
- 便利な世の中を楽しみつつ、目まぐるしい時代の変化に翻弄されていたので、昔の電子機器を懐かしく読みました。時系列の年表が面白かったです。
- 様々な技術や製品が時代とともに変化した様子が良く分かりました。特に、厚木市にリコーやアンリツ等、私たちが普段何気なく使っている物に関わっている会社があることに興味を持ちました。
- 世の中の変化の速度は驚異的であり、高齢化の速度も急上昇しています。この中で、利便性を享受できない世代が取り残されないよう、あらゆる情報にアンテナを張って、興味を持って取り組んでいます。
- 市のあゆみからアナログの時代、そして昨今のデジタル化の変遷が良く分かり、大変興味深く読みました。マイナンバーカードの申請をお手伝いしていただける記事があったので、取得しようと思います。

- 図書館に古くからキャプテンシステムがあったことや、蔵書検索、ネットでの予約、LINEの活用、ホームページが他の自治体より進んでいたことなど、ICTの導入は各分野で早い方だと思います。そんな中、ICTの歴史を見て懐かしく思ったり、厚木市の取組の先見性、さらにはアンリツの公衆電話が全国で50%のシェアがあったことを知るなど、楽しい記事でした。
- デジタル技術の発展に伴い、スマートフォンやパソコンなどが私たちの日常生活に大きな影響を及ぼし、多くの恩恵を受けています。今回の特集「デジタル化を考える」では、厚木市がどのようにデジタル技術を活用してきたのかについて知ることができました。デジタル化に関して、歴史年表にしたのが良かったです。また、パソコンを使用し、授業を受けている子どもたちの姿を見て楽しく操作していることも分かり、とても親しみやすい記事になっていました。

4・5面 自分や時代に合わせて

- 高梨さんに興味を持ったから。
- スマートフォン等の普及で、情報を活用する力が重要になっているため。
- デジタル機器や情報の使い方について、多くの分野・個人で工夫されていることを確認できた。
- 高梨さんの勉強の仕方として、音声から学ぶということが今の技術を使ったとても良いやり方だと思った。
- デジタル化はとても良いテーマだと思いました。アユモのことが分からないので、記事に加えた方が良かったと思います。
- 高梨さんが撮影した映像を見たが、クオリティがとても高いことに驚き、感心した。最初の場面にぶれがなく、ドローンで撮っているようには思えないほどだった。
- デジタル化の時代に伝統芸能の相模里神楽を維持・拡大するため、QRコードを利用した鑑賞は有り難いです。これもSDGsの活動の一つとして大事なことだと思います。
- 歳を重ねていくと、デジタル化に苦手意識が出てしまうが、様々な形で活躍している方の様子を見て考えさせられた。その人の生活に合わせてデジタル化することと、人の力で行うことを考えるという言葉も心に響いた。
- 仕事でシステム開発を行っているため、パソコンに触れる機会がありますが、マルチメディアボランティアの活動は良いことだと思います。子どもから高齢者まで、デジタル化を取り入れやすいまちづくりが必要だと思います。私の親世代は、スマートフォンを上手に活用できる方とそうではない方がいるので、そのような差が少しでも無くなれば、街全体でSNSの利用を受け入れやすい雰囲気になるのではないかと思います。

6・7面 人と地域をつなぐ

- 防犯システムに期待しています。
- コロナ禍で人との繋がりが薄れているので、大切な内容だと思いました。
- 地域の防犯システムは素晴らしいことだと思います。特に、LINEで見られるのは良いと思います。

8面 人が豊かであるために

- デジタル化は必要だと思う。
- 「何をデジタル化し、どこに人の力をかけるのか」という言葉に納得しつつ、読みました。
- 市内の大学と連携し、デジタル化が加速していくことを希望します。デジタル化されたサービスの提供を受けるために、紙を提出に窓口へ行ったりするようなことがない、本当のデジタル化が実現されることを期待しています。

9面 みんなで！SDGs

- 気候変動を身近に感じる人が多いので、自分ができることを進んでやっていきたいと思ったから。

- 気候変動の記事を見て、人が生きていられるのは、自然と他の動物との共存であることを忘れてはいけないと思いました。

10面 からだの元気はお口から

- 本当にそう思うから。
- 普段から口の健康に興味があるから。
- 改めて歯の健康の大切さを感じました。
- 毎年の歯の定期健診が重要だと感じたので。
- コロナ禍でも歯科健診は受けるべきだと再認識した。
- 歯の健康は大事です。8020運動を頑張っています。
- 口の健康を守ることで、体の健康につながる感じがすごいと思いました。
- 歯の健康を軽視している人が多い中、広報紙で健診を呼び掛けることは良いことだと思いました。
- 「体の元気はお口から」は、まさにそのとおりだと思った。市からお口の健康を促すことはとても良いので、定期的にお願ひしたい。
- 毎年、市の定期健診の中にある歯科健診を受けており、適切な歯磨き指導やチェックのおかげで、ここ数年虫歯ができていません。働いていた頃は、人間ドックを毎年受診していましたが、歯科健診までは含まれていませんでした。退職してから市の健診を受けていますが、歯科健診が含まれていて良かったと思っています。ありがとうございます。

10面 ワクチン接種のお知らせ

- 必要な情報だから。
- まだ未接種の子どもがいるため。
- 今、一番気にしていることなので。
- 2回の接種は終了したのですが、3回目接種のスケジュールが気になります。

11面 タウンガイド

- イベントが少なくてさみしいですね。
- 厚木市には、まだまだ知らない魅力的なところがあると思っています。

12面 厚木の冬を彩る光

- もう1年が終わろうとしていると思った。
- 毎年イルミネーションを楽しみにしているので、買い物の際に見ようと思いました。
- 子どもに見せたいと思った。もっといろいろなところのイルミネーションを教えてください。
- 去年はどこにも出掛けませんでした、今年は本厚木駅のイルミネーションを楽しみたいです。
- 毎年駅が華やかで良いなと思う反面、2月まで電気代などが結構掛かりそうだなと思いました。
- 本厚木駅周辺のイルミネーションを毎年楽しみにしています。このイルミネーションを見ると冬が来たんだなと感じます。また写真を撮りに行こうと思います。
- もう冬なんだと思ったのと同時に、ライトアップが見られるのはうれしいなと思いました。イベントなどが徐々に開催されていますが、市内でどのような活動をしているのか知ることができて良かったです。
- 「写真を撮ってみんなで厚木を盛り上げよう」については、アピール不足・情報不足で、周りに知っている人が一人もいなかった。ホームページから情報を探そうと思って、トップメニューにイベントのようなメニューがないため、どこを探せば出てくるのか分からず、検索ボックスから検索するしかなかった。ホームページが以前に比べて見にくくなった。

12面 自然歳時記

- 毎号楽しみにしています。
- 毎号、自然歳時記を楽しみにしているため。

興味を持てる記事がなかった

5人

広報あつぎ1362号(11月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

- 役立つ情報が多かった。
- 毎号楽しみにしています。
- 楽しい話題を期待しています。
- 良くまとまっていると思います。
- 様々な話題で参考になりました。
- 12ページも必要だったのでしょうか。
- 盛り沢山の記事で読み応えがあった。
- 毎回興味深く読ませてもらっています。
- 厚木市の前向きな姿勢が感じられて良いと思う。
- どのページも見応えがあり、カラーで見やすいです。
- 新型コロナウイルス関係の話題が減って安心しました。
- 記事が盛り沢山で良かったと思います。また次号を期待しています。
- 以前のように、イベント情報がたくさん掲載されている紙面になってほしいです。
- 厚木市でも新型コロナウイルスの感染者数が少なくなったので、市民が楽しめる催しを期待しています。
- 紙面の雰囲気が変わったような気がする。紺色が主体だからか、引き締まって見えて、少しかっこいい。
- 今回の特集は、コロナ禍におけるいろいろな変化を受け止めることについてだったので、非常にタイムリーだった。
- この内容があれば良いなと思っていると、的を射たような特集が掲載されることが多く、今のところ満足しています。
- SDGsの記事がある中、この紙面の枚数は疑問。紙の資源を大事にしてほしい。広報紙は希望する人だけに配布、もしくは、紙は必要ないという人には配布しないなど、厚木市が近隣の市町村に先駆けて動いたらすてきだと思う。
- 盛り沢山な内容でしたが、もう少しテーマを絞って深掘りし、分かりやすい内容にしてほしかった。例えば、マイナンバーカードについて、詳しい説明や簡単に使える方法など、これからの生活に役立つ情報がほしかった。実際に利用している人はどのくらいいるのか、その人たちの声も聞きたいと思いました。
- 毎月興味のある話題を提供してもらい、楽しみにしています。関係者にエールを送ります。一方、市役所全体では、大変残念に思う部分があります。例えば、厚木市の歴史教材として使っているネット配信の「あつぎ博士」は、ネットでは既に使われなくなったフラッシュをいまだに用いているため、閲覧できない状態が1年も続いています。広報の大切さをもっと知ってほしいです。そして、早く改善してほしいです。
- 巻頭特集は、生活に役立つ情報ではないので、あまり興味がなかったです。最近、いくつかの公園で遊具をリニューアルしているようなので、その情報がまとめて知りたいです。
- 全体的に、未来をテーマにした記事が満載で、このご時世の中、明るい兆しを感じました。カラー写真が沢山使われた各ページも、未来は明るいと思わせてくれたのかもしれない。また、この1年半の新型コロナウイルスに対する厚木市の取組や、それによって良く変わった点などを総括した記事を載せてもらえるとうれしいです。

- 健康法を取り上げてほしい。
- 経営が厳しい商店街を取り上げてほしい。
- 厚木市の伝統芸能や文化財などが知りたい。
- 厚木市内でおすすめのお店などを紹介してほしい。
- ディスレクシアについて取り上げてほしいです。
- 財政調整金140億円の使い方を記載してほしい。
- 新型コロナウイルス感染症についてもっと知りたい。
- 厚木市の政策や取組を分かりやすくまとめてほしい。
- 新型コロナウイルス感染症対策の取組を紹介してほしい。
- 厚木市の楽しいスポットをもっと沢山取り上げてほしい。
- 今後の新型コロナウイルス対策について取り上げてほしい。
- 新型コロナウイルス対策と市独自の対策を紹介してほしい。
- デジタルについて、分かりやすい記事を連載で掲載してほしい。
- 厚木市の昔と今について、比較する企画などが見てみたいです。
- 厚木市のおすすめのウォーキングできる場所を取り上げてほしい。
- 市民向けの支援をもっと分かりやすく、具体的に発信してほしいと思います。
- マイナンバーカードの保険証としての活用等について、もう少し詳しく取り上げてほしい。
- 厚木郷土博物館を訪問したことはありますが、広報紙でも展示物を少しずつ紹介してほしい。
- 地域であまり知られていない興味深い場所があれば、仕事での移動の機会などに寄ってみたい。
- イルミネーションの特集をしてほしいです。本厚木駅前や他の地域での写真を掲載してほしいです。
- 市民が引き続き、新型コロナウイルス対策に関心を持てるよう、啓発情報を流してほしいと思っています。
- 冬になると、街のイルミネーションも良いが、星が良く見える季節でもあるので、星明かりのきれいな場所などを紹介してほしい。
- 新型コロナウイルスの感染者数は減っていますが、マスクを着用しないで出掛けている人も増えています。その分リスクがあるので、厚木市では引き続き、対策情報等を載せてほしいと思います。
- SDGsに取り組んでいる飲食店等を紹介してほしいです。まだまだスーパー等でマイバッグを持たず、お店のビニール袋を利用されている方が多くいます。積極的な啓発活動をお願いします。
- マイナンバーカードを申請してからできるまで、とても時間が掛かると聞いていたが、手続は簡単で早くなったのでしょうか。
- LINEの活用も良いが、あまり依存しすぎないようにしてほしいと思う。LINEに不具合があったとき、市民生活が成り立たないようなことがあってはならないので。
- その日の予定や気分でごみを捨てたい時もあるので、ごみを持ち込みで捨てられる場所があったら良いと思う。今後、太陽光パネルの設置が進んだら、半導体の廃棄量が増えるのではないかと考えている。
- 「デジタル化を考える」の特集は、特に紙媒体での発信が有益だと思った。
- 今回は、一貫してデジタル化についての内容だったので、読み応えがあった。
- 今回の記事で、デジタル化に苦手意識の強い人が少しでも馴染めると良いと思いました。

- どんどん電子化が進んで便利になるのは良いが、人間本来の能力が退化していきそうだと感じた。
- アナログからデジタルに変わりつつある時代の変化を、それぞれのページで知り、とても興味深く読むことができた。
- あまり気にしていなかったが、厚木市のデジタル化の歴史が良く分かった。行政もデジタル化が進み、とても便利だと思う。自動車税も自宅で処理できるので、非常に便利。さらに、市税や手数料に電子決済が使えるのは、現金を扱う必要がないので便利でうれしい。
- 紙面の表紙がすっきりしていて好感が持てました。タイトルもすてきです。記事に記載されているように、デジタル技術のおかげで生活に変化をもたらし、パソコンやスマートフォンを使用することにより、生活に張り合いが出てきました。趣味の仲間とのやり取りでは、デジタル機器がなくてはならない存在になっています。最近では、子ども一人一人にパソコンが与えられ、勉強している様子に時代の移り変わりを強く感じています。
- 特集のデジタル化について、これまで便利さを求めて普及している現状に対し、流れについていくことができない人の思いにどの程度配慮されているか気になります。これらの人に対する配慮不足を感じます。例えば、12面のフォトスポットの紹介は、そのような方にとって疎外感を感じるでしょう。また、デジタル社会の普及拡大による便利さの反面、顔認証技術などのプライバシー問題などの指摘も必要だと思いました。
- 伝統を残すために良さを発信し、存続させることは大変だと感じました。
- 5面のマルチメディアボランティアの活動はすばらしく、今後も続けていただきたいと思いました。
- 郷土博物館の動画は、是非見てみたいと思います。
- 「人が豊かであるために」では、いろいろな方の考えが聞けて面白かった。
- イルミネーションの写真がとてもきれいでした。行ってみたいと思います。
- もうイルミネーションの季節なんだと感じ、今年のイルミネーションは見に行けると良いなと思いました。
- 12面の「厚木の冬を彩る光」を読んで、新型コロナウイルスが少し落ち着いてきたので、本厚木駅まで出掛けてイルミネーションを見たくなった。
- 最後のイルミネーションの記事は、11月中のキャンペーンの情報をもう少し詳しく記載した方が良かったと思います。スマートフォンで見ると、協力店舗の一覧がなく、画面が小さいので分かりにくいです。
- ミゾソバは初めて知りました。きれいな花のようなので、見てみたいと思いました。

広報あつぎ1362号(11月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 視聴した「あつぎ元気Wave」について、感想、意見をお聴かせください。

あつぎ元気Wave11月第1回(11月1日から11月15日まで)

- いつも元気をもらっています。
- 番組を通して沢山知ることがあったので、取り上げてもらって良かった。
- SDGsのことが良く分かった。
- 節電や節水を心掛けようと思いました。
- SDGsのことをもっと詳しく知りたいです。
- SDGsは自分のできるところからやっっていこうと思った。
- アユモを使えるお店がどんどん増えてほしいと思いました。
- 身近なSDGsの取組を全員で実践していきたいと思います。
- 身近なことからできるSDGsの取組を始めたいと思っています。
- 暮らしの保健室あつぎを訪ね、アユモ体験をしてみたいと思いました。
- まちのコインでSDGsをより意識するようになった。良い取組だと思う。
- SDGsの活動の一つであるアユモを、是非、ダウンロードして利用したいと思った。
- SDGsの具体例が分かったので、より身近な活動として捉えることができたと思う。
- SDGsのことが良く分かりました。私もできることをやってみようと思いました。
- SDGsの取組について理解できて良かったです。自分でも調べてみようと思いました。
- まちのコインで楽しみながらSDGsに役立つことができるので、どんどん活用していきたいです。
- SDGsという言葉聞いたことはありましたが、今回の動画を見て、内容を初めて知ることができたので良かったです。
- SDGsは最近よく耳にする言葉で、取組が行われているようですが、私自身、身近に取組を感じる場所がありません。
- SDGsの取組として、こまめに電気を消したり、水道の水を出しっぱなしにしたりしないなど、気を付けていこうと思った。
- SDGsについて、何か一つでもできることがあると思ったので、もう少し視野を広げて、この動画をまた視聴したいと思います。
- アユモをもっと使いたいと思っているが、説明を読んだだけではやり方が理解できないので、講習会等を公民館で開いてほしい。我々年寄りの仲間は、皆そう言っている。
- SDGsについては何となく知っていて、フェアトレードの商品をたまに買ったり、資源とごみを分別したりしているが、私は旧携帯電話なので、アユモには参加できず残念。
- アユモを導入しているお店で、SDGsの取組に参加できるのは良いと思いました。また、本禅寺も知らなかったのが機会があれば行ってみたいと思います。
- アユモの使い方を説明してほしいです。以前、広報紙で読みましたが、そのときはまだアプリでできなかったもので、そのままになっています。また、飯山の本禅寺は、どこのことか分かりませんでした。
- SDGsの活用に取り組んでいることは知っていましたが、個人的には利用したことがないので、参加してみたいと思いました。また、文化財保護については、もっと市の活動内容を知りたいと思いました。

- SDGsの取組はいろいろあって難しいですが、楽しく参加しているお店の方の話を聞き、もっと気軽に参加できるのかなと思いました。また、本禅寺の修理事業は、とても大掛かりで映像にも迫力がありました。こんな光景が厚木市内で繰り広げられていることを知り、良かったです。見ていて飽きずに最後まで見ることができました。
- 重要文化財が厚木市にあったことを初めて知りました。
- 本禅寺本堂の保存修理事業は、見学ができれば、是非参加したいと思いました。
- 本禅寺本堂の宮大工さんの工程を見るのはとても感慨深かったです。特別な厳かな気分にもなりました。
- 今回、テーマとして取り上げた県指定重要文化財である本禅寺は、機会をみて是非訪問したい。良いテーマでした。
- 厚木市飯山にある本禅寺本堂建造物保存修理の様子を見て、400年以上経っても立派に役割を果たしていることに驚きました。また、現在の技術と昔の材料を残しながらの修理は、できあがりを見たいと思いました。

あつぎ元気Wave10月第2回(10月15日から10月31日まで)

- 火災予防について、気を付けていきます。
- 火災予防の行動で、火を使うときは目を離さない・タコ足配線の禁止・家庭用消火器の準備は本当に重要だと思った。
- 消防団についての説明があったが、もう少し詳しく活動内容を知りたいと思った。特に、有事の際の活動内容や団員への周知方法などが知りたい。
- 秋の火災予防について、市民一人一人が意識的に行動することが大事だと分かりました。消防団の活動も多く、団員の活躍に期待しています。また、コロナ禍で歯科通院もままならなかったのですが、番組を見て定期健診に行こうと思いました。
- 歯の特集をやっていましたね。参考にさせていただきます。
- 自分が更年期になっているので、健康について以前より考えるようになってきた。歯について、数年前は気にしていなかったが、歯のフレイルについて、気になるようになってきた。歯の磨き方は、映像でとても分かりやすく、これから気を付けようと思った。
- オレンジリボン、パープルリボンは知りませんでした。ただ、このリボンが役に立つのかは少し疑問に思いました。